

令和6年度 授業創造プラン

6年

日野市立滝合小学校

教科	児童の実態（Gテスト／学力調査を含む）	具体的な取組
国語科	・全国学力調査の結果、国語科全体の正答率の平均は、全国、東京都の平均正答率を上回っている。（本校…74%、東京都…70%、全国…67.7%） ・話すこと、聞くことの「オンラインで交流する場面において、和田さんが話し方を変えた理由として適切なものを選ぶ」問題では、東京都や全国の平均正答率を下回った。（本校…72.3%、東京都…80.3%、全国…75.9%） ・読むことの「【物語】の一文の中の「かがやいています」の主語として適切なものを選択する」問題では、東京都や全国の平均正答率を下回った。（本校…60%、東京都…65.2%、全国…62.3%）	・「いちばん大事なものは」の単元で、自分の考えや理由、これまでの経験をはっきりさせて自分の考えを伝えられるようにしたり、相手がなぜそのように考えるのか、理由や背景を理解しようとしながら聞いたりすることができるようにする。 ・「やまなし」の単元で、主語と述語を意識して読み取りを進めるとともに、叙述を基にした文章の読み取り方を指導し、理解できるようにする。
算数科	・全国学力調査の結果、算数科全体の正答率は、全国平均を上回ったものの、東京都の平均より下回った。（本校…66%、東京都…68%、全国…63.4%） ・図形の「直径22cmのボールがぴったり入る箱の体積を求める式を書く」問題では、全国の平均正答率はやや上回ったものの東京都の平均正答率を下回った。（本校…36.9%、東京都…45.3%、全国…36.5%） ・図形の「円柱の展開図について、側面の長方形の横の長さが適切なものを選ぶ」問題では、東京都や全国の平均正答率を下回った。（本校…64.6%、東京都…75.9%、全国…71.3%） ・速さの「家から図書館までの自転車の速さが分速何mかを書く」問題では、東京都や全国の平均正答率を下回った。（本校…53.8%、東京都…62.2%、全国…54.1%）	・「算数のしあげ」の単元で、これまでに学習した体積の求め方について復習するとともに、クロームブックのミライシードなどを活用し、理解を深め、技能や知識の定着を目指す。 ・「算数のしあげ」の単元で、これまでに学習した円柱の性質について復習するとともに、クロームブックのミライシードなどを活用し、理解を深め、技能や知識の定着を目指す。 ・「算数のしあげ」の単元で、これまでに学習した速さの求め方や単位換算について復習するとともに、クロームブックのミライシードなどを活用し、理解を深め、技能や知識の定着を目指す。